

どうしても女性に偏りがちな子育てと家事の負担。「パパにも手伝ってほしいけど、何となくお願いしにくい。」「言ってくれればわかるのに、ママは何にイライラしているんだろう。」こんなふうに思ったことはありませんか?そんな体験についてママ・パパ代表として職員から話を聞きました。

—お二人とも共働きで子育てもされていますよね。まず、お子さんについて教えてください。

**山田** 中学生の男の子2人と小学生の女の子が1人です。1人目を産んすぐ主人の転勤で新潟に来ました。2月だったので、公園に行つても誰もいないし、知っている人もいなくて、イトヨーカドー(現在の東区役所)の遊び場に通っていました。

**赤澤** うちは保育園に通う男の子が2人います。9月まで奥さんが育休で家にいたので、家のことは奥さんに任せしていましたね。休みの日に掃除をしたり、たまに料理をしたりするくらいでした。

—奥さんが仕事に戻つて生活はどう変わりましたか?

**赤澤** 1人目の時はお互い仕事と家事と育児で大変だったので、今回はそれを繰り返さないために家事分担のルールを決めました。掃除は僕の担当で、料理は奥さん担当です。その他は分担よりも一緒にした方が早く終わるし、話もできるので、2人でできるものは共同作業でしています。

山田さんはご主人が単身赴任されないと聞きましたが。

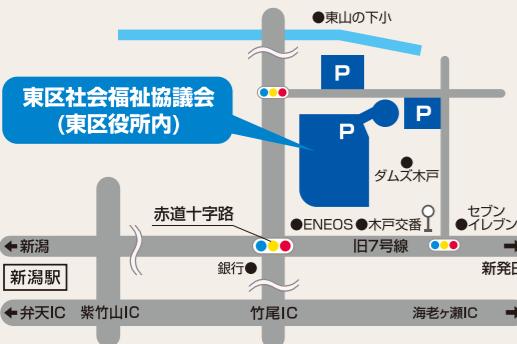
**山田** そうですね。今は土日に帰ってきています。話し合って、土日は主人が家事を引き受けてくれています。

—赤澤さんも山田さんのご主人もイクメンですね。私は子ども一人でも毎日バタバタしていますが、お二人はどうですか?

**山田** 「子どもに負担をかけているな。」「さみしい思いをさせているな。」「仕事をやめようかな。」と悩みながらの10年でした。

—それでも続けてこられたのは、何か理由があったのでしょうか。

見方を変えて、やってくれていることに感謝するようにしています。**山田**



善意の  
ご寄付  
ありがとうございました

[寄付品] コンサートホール上木戸店様 500mlペットボトル水 240本  
[寄付金] 大形商工会パンパン祭様 5,773円  
[寄付金] 第一桃山町内会様 6,370円  
東区内の地域福祉のために大切に使わせていただきます。



インタビュー：本多綾  
撮影：吉田理

編集・発行：社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会 東区社会福祉協議会  
〒950-0885 新潟市東区下木戸1-4-1 東区役所内  
ホームページ <http://www.syakyo-niigatacity-ward.jp/higashi/>  
☎ 025-272-7721 FAX 025-272-1756

奥さんが辛そうにしているなと思ったら、話し合う時間を作るようにしています。**赤澤**

職員対談

# ママの気持ち・パパの気持ち

**山田** 仕事が好きだったし、家庭とは違う自分のもう一つの居場所だったからでしょうかね。仕事に来れば仕事に没頭できだし、家に帰れば子育てに没頭していました。子どもも「お仕事がんばってね。」と言ってくれているので、続けてこられました。

**赤澤** 女性はすごいとしか言いようがない。

—お子さんがお母さんの姿をしっかりと見ていてくれたのですね。それにご主人の理解もあったということでしょうか?

**山田** 主人は、言えば何でも手伝ってくれましたし、子育てのやり方については私の考えに賛同してくれていました。ただ、言わないでも察してほしいと思うことはありましたね。

**赤澤** うちもそうでした。奥さんがやってくれていると甘えてしまうんですよね。

**山田** こちらも素直にお願いできればいいけれど、素直に言えずにイライラしてしまうこともあるんですよ。

—では、お互い気持ち良く子育てをするためには何が必要でしょうか?

**赤澤** 僕はやっぱり話し合うことですね。奥さんが辛そうにしているなと思ったら、話し合う時間を作るようにしています。

**山田** 子どもが中心の生活になるので、お互いに対する思いやりが持てなくなってしまうことがあります。主人に勝手な期待を持つと、そしたらなかつたときにイライラしてしまうので、見方を変えて、やってくれていることに感謝するようにしています。

—今日はたくさんお話を聞かせていただきありがとうございました。

2人の話にうなずいたのはきっと私だけではないはず…。ママ・パパあっての子育てですが、2人だけで頑張りすぎず、困った時はご相談ください。東区社会福祉協議会は子育て世代を応援します!



赤澤亨

日常生活自立支援事業専門員。  
2児の父。利用者にとって何が大切かを考え、寄り添い、向き合っていく綿毛らしい専門員。  
東区社会福祉協議会  
職員イクメン代表。

# ひろがる しあわせ

東区社協だより

| contents |

## 地域交流のすすめ

地域交流会  
～なかのやまいきいきひろば～



職員対談  
ママの気持ち・パパの気持ち

2013 vol.15  
  
社会福祉法人  
新潟市社会福祉協議会  
東区社会福祉協議会



写真／地域交流会～なかのやまいきいきひろば～  
(2012年11月24日(土) 撮影:吉田理)